

## (臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

### [研究課題名]

当院における COVID-19 入院患者の背景に関する検討

### [研究責任者]

糖尿病・代謝内科 片山晶博

### [研究の背景]

2020 年 1 月以降、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が世界中で拡大し、日本においても感染が拡大しています。また、岡山県においても COVID-19 の患者さんが急増し、2021 年 5 月 16 日から緊急事態宣言が発令されました。

これまで COVID-19 患者さんの重症化に関わる危険因子として糖尿病、心血管疾患、慢性腎臓病、慢性閉塞性肺疾患等が挙げられており、特に、糖尿病患者さんは非糖尿病患者さんと比較して COVID-19 の重症化リスクが非常に高いとの報告が多数なされていますが、今後も日本人でのデータの蓄積を継続し、さらなる解析を進める必要があります。

### [研究の目的]

当院では 2020 年 7 月より COVID-19 の入院患者さんの受け入れを行っていますが、当院における COVID-19 入院患者さんの患者背景を分析し、日本人における COVID-19 の重症化に関連する危険因子を解明することを目的としています。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

新型コロナウイルス感染症の患者さんで、西暦 2020 年 7 月 17 日から西暦 2021 年 5 月 31 日の間に当院に入院された方。

#### ●研究期間

臨床研究審査委員会承認後から西暦 2021 年 10 月 31 日

#### ●利用する検体、カルテ情報

検体：利用しません

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、併存疾患、治療内容、入院期間、検査結果（血液検査、尿検査、画像検査）

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

糖尿病・代謝内科 片山晶博

住所：岡山市北区田益 1711-1

電話：086-294-9911 FAX：086-294-9255